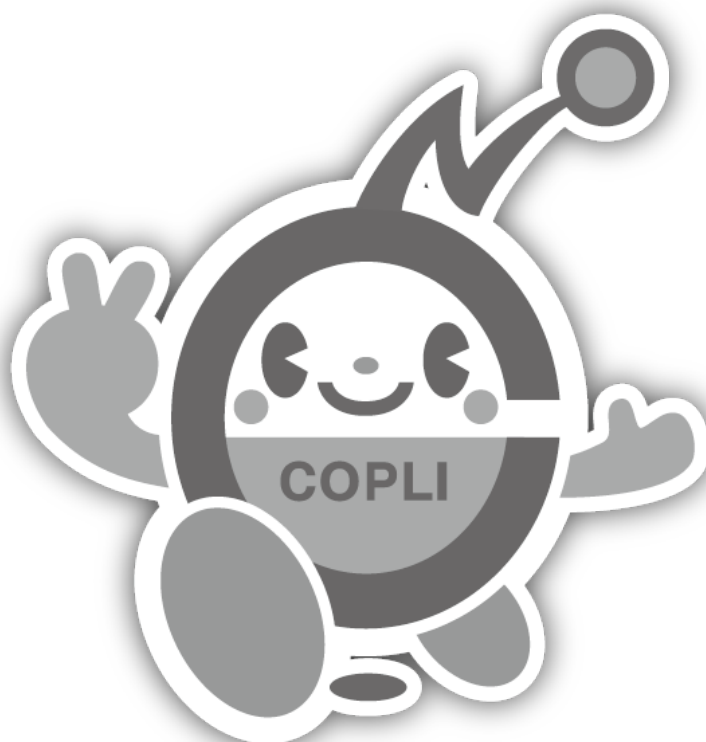


地域ICT推進協議会（COPLI）

2026年度 総会資料



日時：2026年5月27日（水）15:30～

場所：itsu葉

目 次

地域ICT推進協議会 2026年度 総会次第	2
2025年度 事業報告	3
2025年度 活動報告	11
2025年度 収支決算報告書	35
2025年度 監査報告書	36
地域ICT推進協議会(COPLI) 役員等一覧(案)	37
2026年度 事業計画(案)	38
2026年度 委員会・プロジェクト 活動計画(案)	42
2026年度 収支予算書(案)	46
地域ICT推進協議会(COPLI) 会員一覧	47

地域ICT推進協議会 2026年度 総会次第

- (1) 日時:2026年5月27日(水) 15:30～20:00
- (2) 会場:兵庫県神戸市中央区京町67 KANJU2F itsu葉
- (3) プログラム:

時 間	行事名	内 容 (敬称略)
15:30 ～ 16:30	COPLI 総会	1. 開会あいさつ 会長 藤井 信忠 2. 議題 (1) 2025年度 事業報告 (2) 2025年度 活動報告 (3) 2025年度 収支決算報告 (4) 2025年度 監査報告 (5) 役員紹介 (6) 2026年度 事業計画 (7) 2026年度 活動計画 (8) 2026年度 収支予算 3. その他報告事項
16:35 ～ 17:15	COPLI セミナー①	テーマ: M&Aによる事業拡大と地域貢献 講 師: 南辰也(みなみ・たつや) 氏 (MIOTSUKUSHI GROUP 会長)
17:15 ～ 17:55	COPLI セミナー②	テーマ: システム会社の広報戦略 講 師: 柏木択斗(かしわぎ・たくと) 氏 (株式会社PR TIMES PR TIMES事業ユニット 第二営業部 関西支社長 兼 新規営業チーム マネージャー)
17:55 ～ 18:25	会員講演	・福岡壯治 氏 神戸電子専門学校 校長 ・山本博和 氏 アイクラフト株式会社 代表取締役社長
18:30 ～ 20:00	交流会	

2025年度 事業報告

(2025年4月1日～2026年3月31日)

(敬称略)

A. 総会

日 時:2025年5月28日(水)15:30～

場 所:GREEN HOUSE Walt

○総会

- 議題: (1) 2024年度 事業報告
(2) 2024年度 活動報告
(3) 2024年度 収支決算報告
(4) 2024年度 監査報告
(5) 役員紹介
(6) 2025年度 事業計画
(7) 2025年度 活動計画
(8) 2025年度 収支予算

○COPLIセミナー

テーマ: 関西発イノベーション!

講 師: 中沢 則夫 氏

一般社団法人うめきた未来イノベーション機構 理事長

○会員講演

- ① 米本宜司 氏 (株式会社デンソーテン 代表取締役社長)
- ② 濱田洋 氏 (公立大学法人兵庫県立大学 国際商経学部 准教授／
神戸商科キャンパスキャリアセンター長)
- ③ 和田英里香 氏 (ペタビット株式会社 ビジネスソリューション部
クリエイティブ本部 プロジェクトマネージャー)

B. 幹事会

○第1回幹事会

日 時:2025年4月2日(水)18:00～

場 所:㈱神戸デジタル・ラボ

出席幹事:8人

議 題:(1)入退会承認

(2)委員会・プロジェクトからの報告

(3)ホームページ改修について

(4)PCシェアリングプロジェクト「Baton」について

(5)2025年度総会について

(6)役員改選に伴う幹事会新体制について

(7)その他

○第2回幹事会

日 時:2025年5月14日(水)18:00～

場 所:㈱神戸デジタル・ラボ

出席幹事:8人

議 題:(1)入退会承認

(2)委員会・プロジェクトからの報告

(3)ホームページ改修について

(4)2025年度総会について

(5)役員改選に伴う幹事会新体制について

(6)その他

○第3回幹事会

日 時:2025年6月4日(水)18:00～

場 所:KOBЕ Co CREATION CENTER

出席幹事:15人

議 題:(1)委員会・プロジェクトからの報告

(2)2024年度監査報告

(3)2025年度総会について

(4)神戸大学システム情報学部設置記念式典・祝賀会について

(5)視察ツアーについて

(6)その他

○第4回幹事会

日 時:2025年7月2日(水)18:30～

場 所:KOBE Co CREATION CENTER

出席幹事:13人

議 題:(1)委員会・プロジェクトからの報告

(2)企業ツアーについて

(3)PCシェアリングプロジェクト「Baton」について

(4)ココデジについて

(5)その他

○第5回幹事会

日 時:2025年8月6日(水)18:00～

場 所:KOBE Co CREATION CENTER

出席幹事:14人

議 題:(1)入退会承認

(2)委員会・プロジェクトからの報告

(3)企業ツアーについて

(4)ホームページ改修について

(5)その他

○第6回幹事会

日 時:2025年9月10日(水)18:30～

場 所:KOBE Co CREATION CENTER

出席幹事:11人

議 題:(1)委員会・プロジェクトからの報告

(2)企業ツアーについて

(3)ココデジについて

(4)Sonar KOBEについて

(5)ホームページ改修について

(6)その他

○第7回幹事会

日 時:2025年10月1日(水)18:00～

場 所:KOBE Co CREATION CENTER

出席幹事:14人

議 題:(1)委員会・プロジェクトからの報告
(2)Kobe Calling(Calling Day)への出展について
(3)ホームページ改修について
(4)近畿情報通信関係団体連携促進会議について
(5)その他

○第8回幹事会

日 時:2025年11月12日(水)18:00～

場 所:KOBE Co CREATION CENTER

出席幹事:15人

議 題:(1)ご来会
(2)入退会承認
(3)委員会・プロジェクトからの報告
(4)2025年度 COPLIセミナー&忘年会について
(5)その他

※2025年12月開催はなし。

○第9回幹事会

日 時:2026年1月7日(水)18:00～

場 所:KOBE Co CREATION CENTER

出席幹事:13人

議 題:(1)ご来会
(2)入退会承認
(3)2025年度 COPLIセミナー&忘年会について
(3)ITの神戸祭り! All Kobe IT Biz&Geeks Festival 2025 について
(4)委員会・プロジェクトからの報告
(5)その他

○第10回幹事会

日 時:2026年2月4日(水)18:00～

場 所:KOBE Co CREATION CENTER

出席幹事:10人

議 題:(1)ご来会

(2)入退会承認

(3)委員会・プロジェクトからの報告

(4)NTT東日本施設への視察ツアーについて

(5)役員等の任期について

(6)神戸大学情報価値創造教育棟 竣工記念式典 及び 祝賀会について

(7)その他

○第11回幹事会

日 時:2026年3月4日(水)18:00～

場 所:KOBE Co CREATION CENTER

出席幹事:9人

議 題:(1)ご来会

(2)入退会承認

(2)PCシェアリングプロジェクト「Baton」について

(3)委員会・プロジェクトからの報告

(4)NTT東日本施設への視察ツアーについて

(5)神戸大学情報価値創造教育棟 竣工記念式典 及び 祝賀会について

(6)その他

C. COPLIセミナー等 主催事業

○COPLIセミナー「関西発イノベーション！」

日 時:2025年5月28日(水)16:35～17:35

場 所:GREEN HOUSE Walt

講 師:中沢 則夫 氏(一般社団法人うめきた未来イノベーション機構 理事長)

内 容:「イノベーション」に注目し、イノベーションの本質のとらえ方や、シリコンバレーと日本の違い、関西を拠点とするイノベーションの可能性について解説しました。

○COPLIセミナー「生成AI(Copilot)を活用した業務改善セミナー&ハンズオン」

日 時:2025年9月19日(金)18:30～20:30

場 所:三宮研修センター 601会議室

講 師:ジョシュア・ジョーンズ氏 (合同会社VoltEdge Learning トレーニングディレクター)

内 容:Microsoft Copilotを活用した業務改善の最新事例を学び、講師の指導のもと、Microsoft Copilot Studioを使って業務ツールの作成を実践するハンズオン形式のセミナーを開催しました。

○COPLIカンファレンス「All Kobe IT Biz&Geeks Festival 2025」

日 時:2025年11月21日(金)15:30～19:30

場 所:神戸市産業振興センター10F レセプションルーム

パネリスト:

第1部ビジネス枠

- ・株式会社 神戸デジタル・ラボ 河野 氏
- ・株式会社Digeon 取締役 松尾 氏
- ・株式会社デンソーテン 田中 氏

第2部Tech枠

- ・株式会社ハック 取締役 岩崎 氏
- ・三ノ宮.dev 住吉 氏
- ・AI駆動開発コンソーシアム 神戸支部
- ・LinkedIn Student Club 飯田 氏
- ・JAWS KOBE 市野 氏
- ・Hack Bar, Awabar 井手 氏

内 容:神戸市内・神戸関連の企業・コミュニティ、総勢20以上の団体が一堂に会し、AIをビジネスに取り込む方策について、セミナーや意見交換を実施しました。

○COPLIセミナー「神戸大学 V.School の取組みー思索と創造のワンダーランドー」

日 時:2025年12月10日(水)17:00～17:30

場 所:itsu葉

講 師:玉置 久 氏 (神戸大学 理事・副学長／バリュースクール長／システム情報学研究科・教授)

内 容:神戸大学『V.School』で行われている取り組みやその狙いについて解説しました。

○COPLIセミナー「新しい都市文明の創造ー地域仮想通貨とブロックチェーンが拓く未来ー」

日 時:2025年12月10日(水)17:30～17:50

場 所:itsu葉

講 師:浅井 宣通 氏(XR CITY LAB inc. CEO / Creative Director)

内 容:「地域通貨」の可能性について解説しました。

○COPLIセミナー「生成AIの活用からはじまる、“AIファースト”の業務改革へ」

日 時:2026年2月27日(金)18:30～20:00

場 所:KOBE Co CREATION CENTER

講 師:山田大典 氏(株式会社Michele Holdings 代表取締役／神戸市スマートシティアドバイザー)

内 容:ITの専門知識がなくても理解でき、明日から試せるAI事例について解説しました。

D. 共催事業

○セミナー「再エネ爆発的成長の未来とまちづくりへの貢献」 共催:神戸商工会議所

日 時:2025年11月5日(水)15:00～16:40

場 所:アンカー神戸

講 師:伊藤 正裕 氏(株式会社パワーエックス 取締役 代表執行役社長CEO)

内 容:急成長するスタートアップとしても注目の高いパワーエックスについて、取り組みと目指す未来について解説しました。

E. 情報発信活動

○メールニュースの発行・配信

2026年3月31日までに、41通のメルマガを発行

発行人:地域ICT推進協議会 会長 藤井 信忠

編集作業:地域ICT推進協議会 事務局

F. 事務局運営

○業務委託

委託先 :株式会社ジャーニーゾーン

委託期間:2022年6月1日～

2025年度 活動報告

(2025年4月1日～2026年3月31日)

1. 主催イベント

- (1) COPLIセミナー
関西発イノベーション！
- (2) COPLIセミナー
生成AI (Copilot) を活用した業務改善セミナー & ハンズオン
- (3) COPLIカンファレンス
All Kobe IT Biz&Geeks Festival 2025
- (4) COPLIセミナー
神戸大学 V.School の取組みー思索と創造のワンダーランドー
- (5) COPLIセミナー
新しい都市文明の創造ー地域仮想通貨とブロックチェーンが拓く未来ー
- (6) COPLIセミナー
生成AIの活用からはじまる、“AIファースト”の業務改革へ

2. 常設委員会

- (1) 視察・交流委員会
委員長 福岡 壯治 (神戸電子専門学校)
- (2) 企業・学生支援委員会
委員長 奥村 紀之 (武庫川女子大学)
- (3) 地域貢献委員会
委員長 岩崎 雅也 (株式会社ハック)
- (4) スマートシティ推進委員会
委員長 田中 真一 (株式会社デンソーテン)
- (5) 次世代委員会
委員長 藪内 恭亮 (株式会社RIGADEL)

COPLIセミナー
『関西発イノベーション！』

事務局長 大橋 一馬

1.概要

日 時:2025年5月28日 (水)16:35～17:35

場 所:GREEN HOUSE Walt

講 師:中沢 則夫 氏(一般社団法人うめきた未来イノベーション機構 理事長)

参加費:無料

対 象:COPLI会員

2.活動報告



「イノベーション」に注目し、イノベーションの本質のとらえ方や、シリコンバレーと日本の違い、関西を拠点とするイノベーションの可能性について解説しました。

COPLIセミナー
『生成AI(Copilot)を活用した業務改善セミナー&ハンズオン』

視察・交流委員会 委員長 福岡 壮治

1.概要

日 時:2025年9月19日(金)18:30~20:30

場 所:三宮研修センター 601会議室

講 師:ジョシュア・ジョーンズ氏 (合同会社VoltEdge Learning トレーニングディレクター)

参加費:無料

2.活動報告



Microsoft Copilotを活用した業務改善の最新事例を学び、講師の指導のもと、Microsoft Copilot Studioを使って業務ツールの作成を実践するハンズオン形式のセミナーを開催しました。

COPLIカンファレンス
『All Kobe IT Biz&Geeks Festival 2025』

次世代委員会 委員長 藪内 恭亮

1.概要

日 時:2025年11月21日(金)15:30～19:30

場 所:神戸市産業振興センター10F レセプションルーム

パネリスト:

第1部ビジネス枠

- ・株式会社 神戸デジタル・ラボ 河野 氏
- ・株式会社Digeon 取締役 松尾 氏
- ・株式会社デンソーテン 田中 氏

第2部Tech枠

- ・株式会社ハック 取締役 岩崎 氏
- ・三ノ宮.dev 住吉 氏
- ・AI駆動開発コンソーシアム 神戸支部
- ・LinkedIn Student Club 飯田 氏
- ・JAWS KOBE 市野 氏
- ・Hack Bar, Awabar 井手 氏

参加費:無料

2.活動報告



神戸市内・神戸関連の企業・コミュニティ、総勢20以上の団体が一堂に会し、AIをビジネスに取り込む方策について、セミナーや意見交換を実施しました。

COPLIセミナー
『神戸大学 V.School の取組みー思索と創造のワンダーランドー』

事務局長 大橋 一馬

1.概要

日 時:2025年12月10日(水)17:00～17:30

場 所:itsu葉

講 師:玉置 久 氏 (神戸大学 理事・副学長／バリュースクール長／システム情報学研究科・教授)

参加費:無料

対 象:COPLI会員

2.活動報告



神戸大学『V.School』で行われている取り組みやその狙いについて解説しました。

COPLIセミナー

『新しい都市文明の創造—地域仮想通貨とブロックチェーンが拓く未来—』

事務局長 大橋 一馬

1.概要

日 時:2025年12月10日(水)17:30～17:50

場 所:itsu葉

講 師:浅井 宣通 氏(XR CITY LAB inc. CEO / Creative Director)

対 象:COPLI会員

参加費:無料

2.活動報告



「地域通貨」の可能性について解説しました。

COPLIセミナー

『生成AIの活用からはじまる、“AIファースト”の業務改革へ』

視察・交流委員会 委員長 福岡 壯治

1.概要

日 時:2026年2月27日(金)18:30~20:00

場 所:KOBE Co CREATION CENTER

講 師:山田大典 氏(株式会社Michele Holdings 代表取締役/神戸市スマートシティアドバイザー)

参加費:無料

2.活動報告



ITの専門知識がなくても理解でき、明日から試せるAI事例について解説しました。

委員会・プロジェクト活動報告

(2025年4月1日～2026年3月31日)

2. 常設委員会

(1) 視察・交流委員会

委員長: 福岡 壯治(神戸電子専門学校 校長)

副委員長: 西野 真司(神戸市企画調整局調整課 課長(スマートシティ担当))

活動目的	COPLIのビジョンの延長線上に位置する先進地域や集約イベントの視察を計画し、会員に提供する。また、会員同士や他団体との交流機会を創出する。有識者によるセミナーの開催を企画し、社会変化のトレンドを会員に提供する。
メンバー	委員長 福岡 壯治(神戸電子専門学校 校長) 副委員長 西野 真司(神戸市企画調整局調整課 課長(スマートシティ担当)) 山本 博和(アイクラフト株式会社 代表取締役) 高瀬 聡子(株式会社サンテレビジョン) 岡田 直己(神戸電子専門学校 IT分野リーダー)
活動実績	◆セミナーの開催 今年度は生成AIに関するセミナーを実施した。 ・第1回COPLIセミナー 「生成AI(Copilot)を活用した業務改善セミナー&ハンズオン」 日時:2025年9月19日(金)18:30～20:30 講師:合同会社 VoltEdge Learning トレーニングディレクター ジョシュア・ジョーンズ 氏 ・第2回COPLIセミナー 「生成AIの活用からはじまる、“AIファースト”の業務改革へ」 日時:2026年2月27日(金)18:30～20:00 講師:株式会社Michele Holdings代表取締役 山田大典氏 ◆Kobe Calling _Dayへの出展 日時:2025年10月11日(土)13:00～21:00 場所:高砂ビル 出展会員:神戸大学、神戸電子専門学校、株式会社デンソーテン 株式会社ハック、武庫川女子大学、株式会社RIGADEL ◆兵庫・神戸スマートシティMEETUPへの出展 日時:2025年11月5日(水)10:00～18:00

出展会員: Ai3合同会社、株式会社オプティム
武庫川女子大学、株式会社ワイドソフトデザイン

◆NTT e-city Labo視察 ※スマートシティ推進委員会との共催

日時: 令和8年4月7日(火) 15:00-17:00

場所: NTT中央研修センタ内 NTT e-city Labo

◆(継続) Smart City Expo World. Congress (SCEWC) 視察企画

11/4~11/6 ベンチマーク※25年度は、国内イベントと重なり

実施できず

【セミナー】

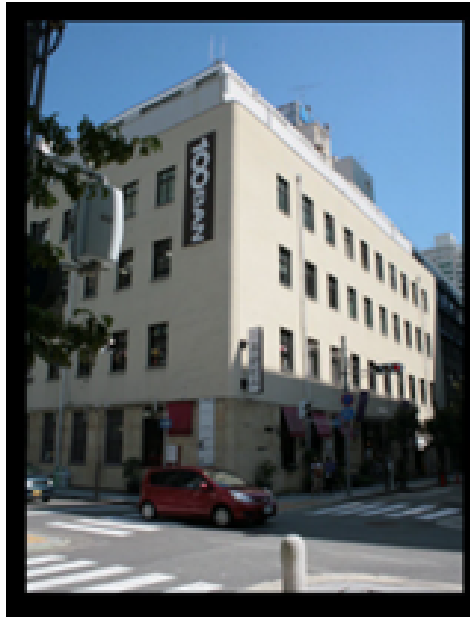


第1回セミナー



第2回セミナー

【Kobe Calling_Day】



【兵庫・神戸スマートシティMEETUP】





まとめ

セミナーは生成AIをテーマにMicrosoft Copilot Studioを活用した業務アプリ製作やCopilot、Geminiなどの生成AIの日常業務への活用など、実際の業務改善に繋がる内容で実施した。講義形式だけでなく、ハンズオンで実際に体験しながら学ぶという要素も加えることで参加者からは高い評価を得ることができた。

また、テクノロジー&サイエンスとミュージックなど日本のカルチャーを掛け合わせた新感覚のイベント「Kobe Calling」やKOBEスマートシティ推進コンソーシアムと兵庫県の共催イベント「兵庫・神戸スマートシティMEETUP」への参加などにより、会員以外との交流も積極的に行った。

(2) 企業・学生支援委員会

委員長: 奥村 紀之(武庫川女子大学 社会情報学部 社会情報学科 准教授)

副委員長: 土肥 豊和(株式会社ワイドソフトデザイン 代表取締役)

活動目的	企業会員の活動支援、各種学校機関とのマッチング(技術移転の促進)、就職活動・採用活動支援など、企業・学校機関がそれぞれに協調して取り組むことができる活動を幅広くサポートしていくことを主たる目的とする。企業間マッチング、学校機関マッチングなど企業と学校機関のマッチングに限定せず、様々なシナジー効果を生み出す基盤としての活動を進めていく。
メンバー	(所属・敬称略・順不同) 岡田直己、南畑淳史、上泰、佐合純、岩崎雅也、中嶋諭、藪内恭亮、松田謙次郎
活動実績	・Webサイトの更新と確認 事務局の方でサイトをリニューアルしていただき、会員企業ページのチェックを行いました。会員数からして新しい機能を入れるよりは現状の方が良いだろうという結論になり、現状のまま運用することとしました。 ・各学校機関の取り組み 姫路飾西高校にて、委員長の奥村と岩崎委員とでセミナーを実施しました。技術的な部分は岩崎委員の担当、生成AIの持つバイアスなどに関する学術的な知識については奥村がそれぞれ担当しセミナーを行いました。 ・学生の就活支援 2025/9/9、9/10に神戸IT企業ツアーを実施しました。各日3社ずつ学生が訪問し、神戸市内のIT企業について詳しく知る機会を提供しました。 ・生成AI広場の構築と発信 企業・学生の交流を活性化するために、COPLI生成AI広場をDiscordのサーバとして開設いたしました。報告書の時点でおおよそ220名の参加者がおり、生成AIに関する情報のやり取りが行われるようになってきております。
まとめ	企業・学生支援委員会では、種々の取り組みを通じてDiscordコミュニティを構築し、企業と学生(および自治体など)がシームレスにつながることでできる環境を提供することでこの1年の取り組みが昇華してきているように思います。こういったコミュニティをハブにして、次年度以降の活動も進めていきたいと思っています。

(3) 地域貢献委員会

委員長: 岩崎 雅也(株式会社ハック 取締役)

副委員長: 佐合 純(iC株式会社 代表取締役)

活動目的	会員の多数を占める企業会員への支援を実施し、会員メリットを提供する。
メンバー	委員長 岩崎 雅也(株式会社ハック) 副委員長 佐合 純(iC株式会社) 岡田 直己(神戸電子専門学校) 上 泰(神戸女学院大学) 須藤 裕司(アイクラフト株式会社) 南畑 淳史(関西国際大学)
活動実績	Batonプロジェクト 本プロジェクトは企業・個人で不要になったパソコンを子供たちや地域で必要とする施設に寄贈する取組です。 └ 企業PCを10台10団体へ寄贈 今年度は神戸デジタルラボさま、神戸電子専門学校さまからパソコンを寄贈いただき計10台を10団体にバトンしました。   └ クリーンアップを仕組化&学びの場に また、今年度から佐合さん、岡田さん、須藤さんが中心となって寄贈PCを安全かつに提供するためのクリーンアップもスキーム化。Linuxによる既存ストレージのセキュアイレース、Linux LTS版を使

うことで枯れたハードウェアの再生、セキュリティサポートを確保した状態でパソコンを提供しています。またクリーンアップ作業はBIOSやOS再インストール等、昨今ではなかなか取り組まない内容を含むため、ワークショップにすることで学生への学びの場としても活用いただけるようにしました。

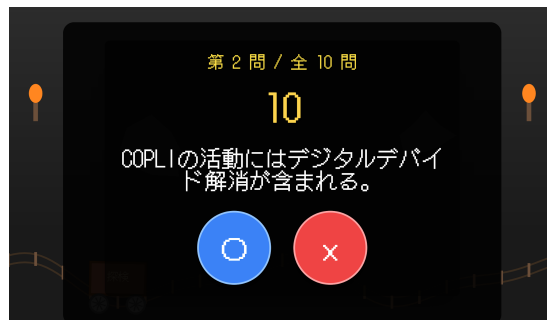


CS神戸との共同プロジェクト

BATONの広がりの1つとして、兵庫県のNPO中間支援組織CS神戸さまとご一緒し、どのような団体がパソコンを必要としているか、なぜ困っているのか等を探るべく研究会を発足。実際にいろんな団体に出向き、現場を見て、何が必要とされているか声を聞いてAI駆動開発で必要とされるアプリを開発。パソコンとセットで寄贈しました。

㊦ 事例1:生成AIクイズゲーム

放課後に集まった子ども達が宿題の後に全員で遊べるものとしてなんでも問題にできる生成AIクイズゲームを作成。みんな「マルー！ バツー！」と叫んで大盛り上がりでした。



㊦ 事例2:へんしん鏡

お年寄りが集まる施設に導入。最初ヒアリングに伺ったら「パソコンなんて知らない、雑談ができればいい」と言われ…。でもお話を聞いていると初対面の方も来るそうで、話のきっかけが作れるように若返ったり、髪の毛生やすアプリを制作。試しに使ってもらったら大盛況でした。

(4) スマートシティ推進委員会

委員長: 田中 真一(株式会社デンソーテン イノベーション創出センター プロジェクトリーダー)

副委員長: 玉置 慎一(株式会社神戸デジタル・ラボ 代表取締役)

活動目的	神戸市街エリアの来街者、観光客の回遊・消費創出、及び地元店舗業務のDXによる地域活性化に貢献する。
メンバー	委員長: 田中 真一(株式会社デンソーテン) 副委員長: 玉置 慎一(株式会社神戸デジタル・ラボ) 秋國 寛(株式会社DIIIG) 大前 和正 (AtoZ) 神澤 聡(NTT西日本株式会社) 武部 秀治(株式会社ポコアポコネットワークス) 藤原 学(株式会社神戸新聞社) 横山 哲也(CiPPo株式会社)
活動実績	- Be Kobe Funプラス(神戸まちなかパークアンドライド) ☐ 神戸新聞社・デンソーテン・神戸デジタルラボ開発のアプリ・サービスへの提言 ☐ 神戸市坂のまちコース、フェリシモチョコナイトKOBE、ラグビー試合後コース ☐ 駐車場・2次交通(ポートループ、コベリン、Luup)・お店をスタンプラリーで      接続。

- DIIIG Cloud Platform活用ハッカソン

DIIIG Cloud Platformを活用し、ClaudeやOpenAIと連携したMCPサーバーで、観光・交通・地域体験の革新的なサービスを実装チャレンジ。独自POIデータと自然言語検索により、AIによる位置情報の「ハルシネーション(捏造)」を防ぎながら、場所の新しい価値を生み出す。

11名参加(4チーム)。評価ポイント:アイデア独自性、実装力、実用性、ビジネス性で評価。



- 勉強会

NTT e-city Labo視察(調布)※視察・交流委員会と合同

[NTTe-city Labo | 一緒につくる地域活性化 | 法人のお客さま | NTT東日本](#)

4/7 15:00-17:00 NTT中央研修センター(e-City Labo)

★NTTの通信技術(5G、IOWNなど)との組合せで様々な社会課題解決ソリューションを展示・実機紹介頂いた。



- 現場を観る聴く：TOTTEI PARK滞在者インタビュー
- Be Kobe Funに対し、生田警察署から相談あり。防犯情報を広く流したい。特殊詐欺の情報。⇒～26/3まで掲載完了
- Kobe Calling 10/11 高砂ビル デンソーテンから出展(Be Kobe Fun! の紹介)
- JMDSセミナー講演での取組み紹介
 - データ連携基盤との連携による新しい価値につながる議論ができた。



まとめ	神戸まちなかパークアンドライド(スタンプラリー)への提言等を通じて、社会実装に近づけたことが良かった。 一方、若手を巻き込みLLM+RAG等の活用検討を進めることを計画し、DIIIGさんのご協力でハッカソンが実施でき、不動産・観光・文化創出・防災といった領域でのアイデア創出と試作まで完了したことは大変有意義であり、26年度も同様の活動を行いたい。 またNTT e-City Labo視察勉強会のような機会を継続して持ちながら、会員の実際の活動に対して良い影響を与えられるように推進する。
------------	---

(5)次世代委員会

委員長:藪内 恭亮(株式会社RIGADEL 代表取締役)

副委員長:山崎 祐太(株式会社Digeon 代表取締役)

活動目的	会員企業の若手メンバーがCOPLIの活動を通じて、意欲や知見の向上を図れる場を提供する。
メンバー	委員長:藪内 恭亮(株式会社RIGADEL) 副委員長:山崎 祐太(株式会社Digeon) 井出 翔陽(合同会社ZEN) 岩崎 雅也(株式会社ハック) 奥村 紀之(武庫川女子大学) 住吉 哲斉(株式会社KURASERU) 廣田 邦俊(Ai3合同会社) 梅井 良太(個人開発者)
活動実績	● イベント開催 □ 2025/11/21「All Kobe IT Biz&Geeks Festival 2025」  ● ココデジ □ 2025/07/23「対象:Earththink株式会社」  □ 2025/08/11「対象:神戸海洋博物館」



□ 2026/03/16「対象:株式会社浜田屋本店」



□

● 勉強会

□ 2025/08/30「【三宮】自分のパソコンで生成AIが動く！オリジナルチャットアプリ開発勉強会&ミニハンズオン」



- 2026/04/17「生成AIでデジタル名刺を作ってみよう&交換してみよう」



まとめ

本年度は、年間6回の委員会活動が実施できたことは良かった。一方で、メインとなる若手の参加に関しては、まだまだ改善の余地がある状況。次年度は、今年度以上に多くの企業の若手メンバーが参加しやすいイベントや勉強会を実施し、若手メンバーの参加頻度向上を図りたい。

2025年度 収支決算報告書

(2025年4月1日～2026年3月31日)

収入の部

(単位:円)

項 目	2024年度 決 算 額	2025年度 予 算 額	2025年度 決 算 額	前年度決算比 (増減)	達成率	備考
会員会費収入	2,860,000	3,000,000	2,905,000	(+45,000)	96.8%	
交流会等参加費ほか雑収入 (総会・セミナー・情報交流会等)	0	0	3,000	(+3,000)	—	
委員会・プロジェクト事業収入	0	0	0	±0	—	
預金利息	2,422	0	6,569	(+4,147)	—	
収 入 合 計	2,862,422	3,000,000	2,914,569	(+52,147)	97.2%	
前年度繰越金	3,913,080	4,395,180	4,395,180	(+482,100)		
合 計	6,775,502	7,395,180	7,309,749			

支出の部

(単位:円)

項 目	2024年度 決 算 額	2025年度 予 算 額	2025年度 決 算 額	前年度決算比 (増減)	消化率	備考
常設委員会事業費	225,550	1,400,000	558,923	(+333,373)	39.9%	
視察	—		—			
交流	81,200		—			
視察・交流(2025年度～)	—		108,939			
企業支援	—		—			
学生支援	34,020		—			
企業・学生支援(2025年度～)	—		377,840			
地域貢献	—		—			
スマートシティ推進	110,330		72,144			
次世代	—		—			
プロジェクト等事業費	0	200,000	0	±0	0.0%	
その他						
勉強会費	0	100,000	0	±0	0.0%	
その他	—		—			
広告宣伝費	0	200,000	0	±0	0.0%	
広報費	—		—			
年次総会等開催経費	468,811	600,000	998,660	(+529,849)	166.4%	
年次総会	129,813		558,495			
忘年会	338,998		440,165			
協議会運営経費 ほか	1,685,961	1,796,800	1,753,285	(+67,324)	97.6%	
事務局業務委託費	1,584,000	1,584,000	1,584,000			
幹事会会場代	—	52,800	—			
サーバー等 設備維持費	95,526	100,000	106,827			
消耗品費	—	30,000	—			
イベント費(2025年度～)	—		50,000			
雑費	6,435	30,000	12,458			
支 出 合 計	2,380,322	4,296,800	3,310,868	(+930,546)	77.1%	
次年度繰越金	4,395,180	3,098,380	3,998,881	(-396,299)		
合 計	6,775,502	7,395,180	7,309,749			

令和7年度 監査報告書

令和7年度（令和7年4月1日～令和8年3月31日）における業務執行状況及び財政状況の監査の結果、法令及び規約に照らし適正に執行されていることを報告します。

令和8年5月23日

地域 ICT 推進協議会 監事

有限会社ビデオクラフト 原山 和繁



大前 和正



地域ICT推進協議会(COPLI) 役員等一覧(案)

(順不同・敬称略)

会 長	藤井 信忠	(神戸大学 DX・情報統括本部 情報基盤センター 教授)
副 会 長	中嶋 諭	(ソラド株式会社 代表取締役)
	岡田 直己	(神戸電子専門学校 教育第1部 IT分野 リーダー)
監 事	原山 和繁	(有限会社ビデオクラフト 代表取締役)
	大前 和正	
幹 事	福岡 壯治	(神戸電子専門学校 校長)
	西野 真司	(神戸市企画調整局調整課 課長(スマートシティ担当))
	奥村 紀之	(武庫川女子大学 社会情報学部 社会情報学科 准教授)
	土肥 豊和	(株式会社ワイドソフトデザイン 代表取締役)
	岩崎 雅也	(株式会社ハック 取締役)
	佐合 純	(iC株式会社 代表取締役)
	田中 真一	(株式会社デンソーテン イノベーション創出センター プロジェクトリーダー)
	玉置 慎一	(株式会社神戸デジタル・ラボ 代表取締役)
	藪内 恭亮	(株式会社RIGADEL 代表取締役)
	山崎 祐太	(株式会社Digeon 代表取締役)
事務局長	大橋 一馬	(株式会社ジャーニーゾーン 代表取締役)
顧 問	力宗 幸男	(兵庫県立大学名誉教授、株式会社ムーブ 技術顧問)
	永吉 一郎	(株式会社神戸デジタル・ラボ ファウンダー/シニアアドバイザー)

2026年度 事業計画 (案)

1. 基本方針

本協議会は、ICT(情報通信技術)に関わる民・学・産と行政によるコンソーシアムであり、主に神戸を中心とする兵庫県域において活動し、そこでの交流を通じたICTによる地域経済の活性化と、多彩な活動を通じた地域や市民への貢献という2つを「基本理念」に掲げている。

この2つの基本理念を実現するため、本協議会では以下に示す4つの「行動指針」を定め、最新の技術動向や地域連携に関するセミナー・イベント等の開催、企業同士あるいは企業と人材を繋ぐマッチング機会の創出、メールマガジン等による有益な情報や会員相互の情報発信などに取り組んできた。

【地域ICT推進協議会 4つの行動指針】

- ①技術向上:会員の技術力の研鑽に努めるとともに、地域に根ざした産学連携を活発にし、ICTを活用した高度な製品・サービスの創出に寄与する。
- ②地域貢献:地域の安心・安全な情報化社会の実現に寄与するとともに、ICTを利活用して地域経済の活性化に取り組む。
- ③人材育成:次世代を担う地域のICT人材の育成に寄与する。
- ④交流・融合:会員相互の交流を通じ、各会員の利益向上に努める。

本協議会が当初から設定した「ICTの普及とその活用」という目標については、インターネット社会の実現、スマートフォンの普及などにより、ICTが市民生活に欠かせない社会基盤となり成熟してきていることには論を俟たない。あらゆる分野におけるデジタル・トランスフォーメーション(Digital Transformation, DX)が進みつつある現在、DXを基盤としながらもその先にあるグリーン・トランスフォーメーション(Green Transformation, GX)やヒューマン・トランスフォーメーション(Human Transformation, HX)など、これまでのICTだけに留まらず、その先にある気候変動やカーボンニュートラルのような社会的な価値、個のケアや自己実現などの個人の価値についても積極的に取り組むべき状況になりつつある。同時に、それらに伴う急速な社会変化が、地域経済、教育、市民生活それぞれに新たな課題も惹起しつつある。

これらの状況を踏まえて新たな運営体制を2020年より発足した。試行錯誤を繰り返しながら活動を継続し、会員数を維持しながら、同年より本格化した新型コロナウイルス禍を耐え抜いたことは同運営体制の成果であると考えられる。またICTを活用した都市生活のデザインとして「まちづくり」をテーマに取り入れたことで、地元神戸のスマートシティ構想にも関与しつつ、地域の情報化にも具体的に寄与できたことも成果として挙げられる(活動の進化)。また、地域学生と会員企業との交流・インターンシップ、若手会員の交流の場など、従来からの活動の深化にも取り組んできた。

新体制移行の目的は、幹事会を縮小し「小さな政府」ともいうべき体制を実現することで意思決定の迅速化を図ったことであった。その狙いは達成できたものと考えられるが、同時に本協議会への関係人口の減少を招き、全体として活性度の低下を招いたという懸念がある。そこで、新たな運営体制を構築することで本協議会の再活性化を目指し、以下を活動の基本方針とする。

- ・各委員会を委員長・副委員長体制とし、幹事会への参画人数を増加し、より活発な活動を目指す。
- ・運営体制や組織の在り方を常に検討し、よりライブ感やスピード感のある活動を目指す。また会員が参画しやすい組織作りを目指す。
- ・高等教育機関や地方自治体、近隣他団体とも連携を深め、より地域に根差した活動を行う。

2. 活動内容

基本方針に掲げた内容を実現するため、組織体制を一部変更し活動を行う。「委員会」「プロジェクト」「勉強会」という枠組みで、会員相互の繋がりやすさや活動への参画のしやすさを向上させる。

(1) 委員会

常設。当協議会運営の骨格となる組織と位置付け、その長は当協議会の役員が務める。

(各委員会の担当活動については組織図を参照)

委員会名	活動目的
視察・交流委員会	視察やセミナー等を通じて学びを得るだけでなく、これまでオンライン中心だった活動をリアルやハイブリッドなものへと回帰させ、会員相互の交流を活性化させる。
企業・学生支援委員会	会員の多数を占める企業会員への支援を実施し、会員メリットを提供する。企業会員に次いで多い学校関係会員およびそこに在籍する学生への支援を実施し、会員メリットを提供するとともに、若者の地域定着を促進する。
地域貢献委員会	当協議会の行動方針のひとつである「地域貢献」を実現する。また昨年度までの活動成果である「地域の情報化」についても継続して取り組む。
スマートシティ推進委員会	昨年度までの活動成果のひとつ「スマートシティ関連活動への関与」について今年度も継続して取り組み、会員が当協議会を通じて地域のスマートシティ化に寄与できる環境を構築する。
次世代委員会	当協議会の継続的な発展の鍵を握る若い世代の活躍。若い世代が協議会活動に参加しやすい土壌を作る。

(2) プロジェクト

具体的かつ単一な目的を達成するために作られ、目的を達成すれば基本的に解散となる組織。プロジェクトは会員からの申請によりいつでも立ち上げることができる。

(3) 勉強会

特定の技術や知識を会員同士が情報交換しながら学ぶ会。プロジェクトとは異なり具体的な目標設定は必要なく、会員の技術研鑽や情報交換、交流などが主な目的となる。プロジェクト同様に会員からの申請によりいつでも立ち上げることができる。

(4) 事務体制

基本方針で掲げるライブ感やスピード感を事務体制が中心となって推し進めていくために、昨年同様、事務体制としては事務局長と事務局業務を一体化させた体制とし、基本方針の実現を目指す。

3. その他

(1) 総会

年度初め(4～5月頃)に開催し、全会員出席のもと、協議会運営に関わる総合的な意思決定を行う。

(2) 幹事会

月に1回程度の頻度で、役員およびプロジェクトや勉強会のリーダーが集まり、協議会運営に関わる詳細な意思決定を行う。

(3) 広報活動

マスコミへの情報提供やメルマガによる情報発信など、当協議会活動のPRを行う。

(4) 他団体との連携

関西域で活動する他団体や教育機関、行政機関との連携や事業協力に努める。

(5) 会員数の拡大

協議会活動をより活性化させるため、会員数の拡大に努める。

2026年度 事業体制

会長	藤井 信忠（神戸大学）
副会長	中嶋 諭（ソラド） 岡田 直己（神戸電子専門学校）
事務局長	大橋 一馬（ジャーニーゼン）

顧問	力宗 幸男（個人会員） 永吉 一郎（神戸デジタル・ラボ）
監事	原山 和繁（ビデオクラフト） 大前 和正（個人会員）

【委員会】

常設。COPLIの基本活動を担う骨格組織。

【プロジェクト】

委員会とは別に単一の目的のためだけに作られる組織。目的を達成すれば解散。

【勉強会】

特定の技術や知識を会員同士が情報交換しながら学ぶ会。解散時期は任意。

視察・交流委員会

国内外への視察イベント開催
会員同士や他団体との交流機会創出
セミナーや講演会の開催

福岡 壮治（神戸電子専門学校）
西野 真司（神戸市企画調整局）

企業・学生支援委員会

ビジネスマッチングや案件紹介
合同社員研修等の教育支援。
インターンシップや就活の支援
会員企業とのマッチング
社会活動への参加支援

奥村 紀之（武庫川女子大学）
土肥 豊和（ワイドソフトデザイン）

地域貢献委員会

地域活動への協力や地域貢献
自治体と連携した地域課題解決

岩崎 雅也（ハック）
佐合 純（iC）

スマートシティ推進委員会

地域のスマートシティ化推進
同分野における他団体や自治体との連携

田中 真一（デンソーテン）
玉置 慎一（神戸デジタル・ラボ）

次世代委員会

若手会員による若手会員のための活動（交流会やセミナー等）

藪内 恭亮（RIGADEL）
山崎 祐太（Digeon）

2026年度 委員会・プロジェクト 活動計画(案)

1. 常設委員会

(1) 視察・交流委員会

委員長 福岡 壯治(神戸電子専門学校 校長)

副委員長 西野 真司 (神戸市企画調整局調整課 課長(スマートシティ担当))

活動目的	COPLIのビジョンの延長線上に位置する先進地域や集約イベントの視察を計画し、会員に提供する。また、会員同士や他団体との交流機会を創出する。有識者によるセミナーの開催を企画し、社会変化のトレンドを会員に提供する。
活動計画	会員に関心の高いテーマに関するテーマをもとにセミナー等、交流の機会を提供する。また、COPLIの中期テーマとなっている「スマートシティ」にまつわる情報収集と交流を行う。 (1)AIなど社会トレンドに即したテーマを題材としたセミナー・講演会を2～3階回／年(不定期)で開催する。 (2)スマートシティ推進委員会と連携し、スマートシティを題材としたテーマで交流の機会を提供する。 (3)Kobe Calling 2026 実行委員会、KOBESmartシティ推進コンソーシアム等と対話し、相互にテクノロジー&サイエンス、スマートシティに関する情報交換、連携を目指し、共創の輪を広げる。 (4)COPLI会員企業事業紹介の機会を企画する。 ※セミナー・講演会のテーマや講師候補等、自薦他薦を問わず、会員の皆様からリクエストを募集いたします。また、事業紹介をしたい企業も募集いたします。

(2) 企業・学生支援委員会

委員長 奥村 紀之（武庫川女子大学 社会情報学部 社会情報学科 准教授）

副委員長 土肥 豊和（株式会社ワイドソフトデザイン 代表取締役）

活動目的	企業会員の活動支援、各種学校機関のサポート、企業同士のマッチングや産学連携の推進など、企業や学校機関がそれぞれ協調して取り組むことができる活動をサポートしていく。今年度は、昨年度に引き続きDiscordのサーバを活用し、会員企業・学術機関の交流を促進するとともに、様々なコラボレーションが生み出される基盤作りを進めていく。
活動計画	・会員支援 Discordのサーバを通じて、様々な情報を提供したり、イベントの告知、実施など活動に参加しやすい体制を整え、オンライン/オンサイト問わず、活発な交流を促進するベースを整えていく。 ・会員外との連携 DiscordのサーバはCOPLIの会員に限定せずに開放しています。他のコミュニティなども交流できるようにしていき、会員にとってプラスになる連携を深めていきたいと思います。 ・学生の就職支援 インターンシップの斡旋やマッチング、企業訪問の機会の充実など、地元の学生（兵庫県下の学生）が地元の企業に就職しやすい環境を整え、若い世代が神戸を中心に定着するような取り組みを進めたいと思います。 ・高等学校との連携 高等学校から大学を卒業するまでの間には時間がありますが、高等学校での連携の間に会員企業等の周知を行い、ゆくゆくは神戸に戻って仕事をしてもらえるようなそういう仕組み作りをできればと思います。 ・技術移転の促進 大学などの学術機関では様々な研究活動が行われている半面、その知見が社会応用されることは思いの外少なく、自信の技術が価値のあるものと気付いていない可能性もあります。会員企業との連携を深め、研究活動で得た知見を製品やサービスに活かすことができる枠組み作りを進めたいと思います。

(3) 地域貢献委員会

委員長 岩崎 雅也(株式会社ハック 取締役)

副委員長 佐合 純(iC株式会社 代表取締役)

活動目的	・地域活動への協力や地域貢献 ・自治体と連携し、地域課題解決
活動計画	Batonプロジェクト 企業・個人で不要になったパソコンを子供たちや地域で必要とする施設に寄贈する取組を継続して実施していきます

(4) スマートシティ推進委員会

委員長 田中 真一(株式会社デンソーテン

イノベーション創出センター プロジェクトリーダー 兼 Maas推進室)

副委員長 玉置 慎一 (株式会社神戸デジタル・ラボ 代表取締役)

活動目的	神戸市街エリアの来街者、観光客の回遊・消費創出、及び地元店舗業務のDXによる地域活性化に貢献する。
活動計画	・継続中のBe Kobe Fun ! ・Be Kobe Funプラスをベースに、データ連携基盤との連携等、データ利活用・ID連携によるユーザ利便性の向上を推進する。 ・勉強会の開催。事業化が難しい領域にあって、全国での手本となる取組みを調査、謙虚 に学び、神戸・兵庫の事情にあった形に落とし込む研究を行う。 ・神戸スマートシティ推進コンソーシアムの各活動を共有し、COPLI会員との連携を強化する。

(5) 次世代委員会

委員長 藪内 恭亮(株式会社RIGADEL 代表取締役)

副委員長 山崎 祐太(株式会社Digeon 代表取締役)

活動目的	会員企業の若手メンバーがCOPLIの活動を通じて、意欲や知見の向上を図れる場を提供する。
活動計画	・イベント開催 若手同士の交流促進を主目的に据えたイベントを実施予定。 ・ココデジ 昨年度も実施した神戸商工会議所様との共催イベントであるココデジを継続実施予定。 ココデジとは、中小企業のIT導入促進に向けた現地訪問型アイデアソン。神戸市内のIT企業への発注を見据えつつ、若手の知見向上機会を創出するイベント。 ・勉強会 IT企業に所属する様々な職域の若手にとって、重要な素養になりうる内容をテーマに、勉強会を実施予定。

2026年度 収支予算書(案)

(2026年4月1日～2027年3月31日)

収入の部

(単位:円)

項 目	2025年度 予算額	2025年度 決算額	2026年度 予算額	前年度予算比 (増減)	備 考
会費収入	3,000,000	2,905,000	2,800,000	(-200,000)	
交流会等参加費ほか雑収入	0	3,000	0	(±0)	
事業収入	0	0	0	(±0)	
預金利息	0	6,569	0	(±0)	
収 入 合 計	3,000,000	2,914,569	2,800,000	(-200,000)	
前年度繰越金	4,395,180	4,395,180	3,998,881		
合 計	7,395,180	7,309,749	6,798,881		

支出の部

(単位:円)

項 目	2025年度 予算額	2025年度 決算額	2026年度 予算額	前年度予算比 (増減)	備 考
委員会(常設)事業費	1,400,000	558,923	1,400,000	(±0)	
視察・交流委員会		108,939			
企業・学生支援委員会		377,840			
地域貢献委員会		-			
スマートシティ推進委員会		72,144			
次世代委員会		-			
プロジェクト事業費	200,000	0	200,000	(±0)	
その他					
勉強会事業費	100,000	0	100,000	(±0)	
その他		-			
広告宣伝費	200,000	0	200,000	(±0)	
広報費		-			
年次総会等開催経費	600,000	998,660	600,000	(±0)	
年次総会		558,495			
忘年会		440,165			
協議会運営費 ほか	1,796,800	1,753,285	1,796,800	(±0)	
事務局業務委託費	1,584,000	1,584,000	1,584,000		¥132,000×12ヶ月
幹事会会場代	52,800	-	52,800		¥4,400×12回
サーバー等 設備維持費	100,000	106,827	100,000		
消耗品費	30,000	-	30,000		
イベント費		50,000			
雑費	30,000	12,458	30,000		
支 出 合 計	4,296,800	3,310,868	4,296,800	(±0)	
次年度繰越金	3,098,380	3,998,881	2,502,081		
合 計	7,395,180	7,309,749	6,798,881		

地域ICT推進協議会(COPLI) 会員一覧

(50音順)

2026年5月13日現在

<一般会員> (54団体・6個人)

- アイクラフト株式会社
- 株式会社アイザシステムズ
- ITbook株式会社 西日本支社
- iC株式会社
- Ai3合同会社
- アット・タナカ
- 株式会社アルファミクス
- 株式会社イージャン
- インターメッシュジャパン株式会社
- HDL合同会社
- 株式会社NTTデータ関西
公共ソリューション事業部
- 株式会社オブティム
- 株式会社高知電子計算センター
- 株式会社神戸デジタル・ラボ
- 神戸市 企画調整局
- 神戸商工会議所
- 株式会社神戸新聞社
- コベルコシステム株式会社
- コベルコソフトサービス株式会社
- 株式会社サルード
- 株式会社サンテレビジョン
- 株式会社シーエスサービス
- 有限会社SEAS
- 株式会社ジェイコムウエスト
- 株式会社システムリサーチ
- 株式会社ジャーニージーン
- 株式会社ジャム・デザイン
- 株式会社スクラムサイン
- 合同会社ZEN
- ソラド株式会社
- CiPPo株式会社
- 株式会社Digeon
- 株式会社デンソーテン
- 株式会社ドアズ
- 株式会社ドーン
- NTT西日本株式会社 兵庫支店
- 株式会社日本ビジネスデーター
プロセッシングセンター
- 有限会社パウゼ
- ネクストジェネレーション株式会社
- パケットファブリック・ジャパン株式会社
- 株式会社パソナグループ
- 株式会社ハック
- 有限会社ビデオクラフト
- ペタビット株式会社
- 株式会社ポコアポコネットワークス
- 株式会社三井住友銀行
- モラブ阪神工業株式会社
- 株式会社夢工房
- 株式会社稜旺
- 株式会社RIGADEL
- リベラ株式会社 神戸支社
- 株式会社リボルブ・シス
- 六甲トライデント株式会社
- 株式会社ワイドソフトデザイン

< 特別会員 > (35団体・8個人)

- 専門学校アートカレッジ神戸
- 明石市
- 沖縄県 大阪事務所
- 関西国際大学
- 関西職業能力開発促進センター
- 近畿経済産業局
- 神戸市看護大学
- 神戸市小売市場連合会
- 神戸松蔭大学
- 神戸芸術工科大学
- 神戸市外国語大学
- 神戸市立工業高等専門学校
- 公益財団法人こうべ産業・就労支援財団
- 神戸・甲陽デザイン&テクノロジー専門学校
- 京都産業大学
- 神戸大学大学院 工学研究科
- 神戸大学 DX・情報統括本部
- 神戸電子専門学校
- 神戸情報大学院大学
- 甲南大学
- 阪本株式会社
- 須磨学園高等学校・中学校
- 洲本市
- 総務省 近畿総合通信局
- 一般社団法人 大学都市産官学プラットフォーム
- 兵庫医科大学
- 兵庫県
- 兵庫県立大学
- 兵庫県立姫路飾西高等学校
- 兵庫県立鳴尾高等学校
- 公益財団法人ひょうご産業活性化センター
- 兵庫職業能力開発促進センター
- 武庫川女子大学
- 国立研究開発法人 理化学研究所 計算科学研究センター
- 流通科学大学

発行:地域ICT推進協議会 事務局

〒650-0023

兵庫県神戸市中央区栄町通3-6-7 大栄ビル 8階

株式会社ジャーニーゾーン内

TEL:078-335-6245

E-mail:jimu@copli.jp

URL:<https://copli.jp>

